

介護職員初任者研修科 カリキュラム

(大仙会場 R8.3.17～6.16)

期 間	3か月(358時間)
訓 練 目 標	介護職員初任者研修課程の資格取得に必要な知識を習得するとともに、訪問介護及び施設介護に求められる基礎知識及び基本技能、技術、並びに業務に必要なパソコン操作技術を習得する。
仕 上 が り 像	在宅・施設介護の業務に従事できる人材
就 職 先 の 主 な 業 種 ・ 職 種	老人保健施設、特別養護老人ホーム、グループホーム、ショートステイ、通所・訪問介護事業所等介護施設の介護職員と医療機関の看護補助、身体障がい者更生施設など

訓 練 項 目	訓 練 内 容	時 間 数	
学 科	職務の理解	<ul style="list-style-type: none"> 多様なサービスの理解 介護職の仕事内容や働く現場の理解 	9
	介護における尊厳の保持・自立支援	<ul style="list-style-type: none"> 人権の尊厳を支える介護 自立に向けた介護 	12
	介護の基本	<ul style="list-style-type: none"> 介護職の役割、専門性と他職種との連携 ・介護職の職業倫理 介護における安全の確保とリスクマネジメント ・介護職の安全 	9
	介護・福祉サービスの理解と医療との連携	<ul style="list-style-type: none"> 介護保険制度 医療との連携とリハビリテーション 障がい者自立支援制度とその他制度 	12
	介護におけるコミュニケーション技術	<ul style="list-style-type: none"> 介護におけるコミュニケーションとチームコミュニケーション 	9
	老化の理解	<ul style="list-style-type: none"> 老化に伴うこころとからだの変化と日常 高齢者の健康 	9
	認知症の理解	<ul style="list-style-type: none"> 認知症を取り巻く環境 医学的側面からみた認知症の基礎と健康管理 認知症に伴うこころとからだの変化と日常生活 家族への支援 	9
	障がいの理解	<ul style="list-style-type: none"> 障がいの基本的理解 障がいの医学的側面、生活障がい、心理・行動の特徴、関わり支援等の基礎的理解 家族の心理、関わり支援の理解 	4
	こころとからだのしくみと生活支援技術	<ul style="list-style-type: none"> 基礎知識、生活支援技術の学習、生活支援技術演習 	167
	振り返り	<ul style="list-style-type: none"> 振り返り 就職への備えと研修修了後における継続的な研修 修了評価試験(筆記試験1時間程度) 	6
実 技	就職支援	<ul style="list-style-type: none"> オリエンテーション ・自己分析 ・経験の棚卸シート作成 グループワーク ・面接対策 ・演習、職務経歴書 ・履歴書の書き方 就業相談 ・求人情報の活用 ・職業講話 キャリアコンサルティング等各種支援 	40
	介護実習	<ul style="list-style-type: none"> 入居施設、通所介護施設等でのインターンシップ(サービス提供模擬演習) 	36
	フィードバック学習	<ul style="list-style-type: none"> 介護実習後のフォローアップ研修、レポート作成、体験談発表 	12
	パソコンによる各種報告書類等の作成	<ul style="list-style-type: none"> ワープロソフトを活用した報告書等の作成及び表計算ソフトを活用した各種データ処理 	24
総 訓 練 時 間		358	

※ カリキュラムの時間等は変更になる場合があります。